

早稲田アカデミー	4年						
	算数						
学習内容	17回 水量とグラフ 18回 きまりに注目する問題 19回 総合（予習シリーズ4年㊦ 第16回～第18回）						
家庭学習ポイント	17回 「「量とグラフ」では、水槽に出入りする水の様子とグラフの関係を学習します。グラフの読み取りでは、まず縦軸と横軸が何を示しているのかを理解することが大切です。グラフの読み取りは算数の他の単元だけでなく、理科や社会の資料の読み取りにも関連してきますね。また、グラフの折れ曲がりに注目する癖をつけましょう。グラフが折れ曲がっているということは「変化があった」ということであり、そのときの縦軸（水槽に入った水の深さ）に気をつけてみることで、水槽に入れられた物体（多くの場合は直方体）の高さや仕切りの高さなどに気づくことができます。またグラフが水平になっているところでは「水量に変化がない」ではなく「深さを測っているところの水面の高さに変化がない」と読み取ることで「仕切板から水が溢れている」ということにも気づくことができます。18回 「きまりに注目する問題」では、周期を考える問題などを学習します。まずは手を動かして「きまり」があるかどうか考えるところからですね。リングをつなぐ問題、個数が増殖していくタイプの問題など、入試問題でも頻出のさまざまな規則性のパターンをしっかり身につけていきましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	グラフの縦軸、横軸が何を示しているか確認していますか？					チェック
	解決策	そもそも何を示すグラフかを、問題の本文で確認するのも大切ですね					□
	チェック2	グラフの折れ曲がりに注目していますか？					チェック
	解決策	変化があったサインですね。水位の変化がどのようにかわったか、グラフの形から考えてみましょう					□
	チェック3	数や図形が並んでいる場合に「決まりがあるかどうか」意識して見えていますか？					チェック
	解決策	循環小数の問題もなども規則性の問題としてよく出題されますね					□
	チェック4	個数が増殖していくタイプの数列の問題に対応できていますか？					チェック
	解決策	入試にも頻出の問題です。しっかりマスターしておきましょう					□
	チェック5	「冬休みにやりたかったこと」ができましたか？					チェック
	解決策	総括しておくことで、次の復習の機会につなげられますね					□
早稲田アカデミー	4年						
	国語						
学習内容	17回 物語・小説（15）総復習 接続関係⑥〈並立〉〈添加〉ことわざ② 18回 説明文・論説文（15）総復習接続関係⑦〈選択〉〈転換〉四季の言葉（秋・冬） 19回 総合（予習シリーズ4年㊦ 第16回～第18回）						
家庭学習ポイント	四年生のまとめとして「物語文・小説」と「説明文・論説文」の解き方の確認が行われます。「物語文」では、主人公の気持ちの変化や周囲の人達との関係の変化など、さらに、その変化の出来事は何か、に注意して文章を理解することが重要になります。物語は、作者が登場人物の心情を態度や場面、情景などいろいろなものを使って表現することで、ストーリーを進めていきます。逆に言えば、登場人物が直接、その心情を表現するといったことはあまりありません。そのことを理解した上で場面や情景を読み取ることが大切です。場面の变化や出来事（きっかけ）によって登場人物の心情が変化しますから、「Aという出来事で〇〇という心情になり、Bが起こったことで□□のような気持ちになった」というように図式化、整理してもいいでしょう。論説文の読解の最大のポイントは、事実と筆者の意見を読み分けることです。筆者の意見を述べた文の中に「中心文」があり、中心文をつなぎ合わせると文章全体の要旨がつかめます。学年の終わりに、文種別の読解法をしっかり思い出しておきましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	物語文の登場人物の気持ちを的確につかめていますか？					チェック
	解決策	「このとき〇〇（登場人物）はどんな気持ちだったのかな」と質問してあげましょう					□
	チェック2	物語文の読解において「映像化」を意識的に行っていますか？					チェック
	解決策	詩の学習で習った「映像化」はもちろん物語文においても非常に有効です					□
	チェック3	論説文の読解において、事実と筆者の考えを読み分けていますか？					チェック
	解決策	印をつけながら読んでいてもいいですね					□
	チェック4	論説文の要約がうまくできますか？					チェック
	解決策	筆者の考えが述べられた文から「中心文」をさがし、それらをつなげてみましょう					□
	チェック5	語彙を増やす努力をコツコツ続けていますか？					チェック
	解決策	18回の「四季の言葉」なども、ご家庭の会話の中でどんどん使うといいですね					□

早稲田アカデミー	4年							
	理科							
学習内容	17回 水溶液の分類 18回 棒のつり合い 19回 総合（予習シリーズ4年㊦ 第16回～第18回）							
家庭学習ポイント	17回「水溶液の分類」では水溶液の判別・分類を中心に学習します。予習シリーズだけでなく、使いやすそうな副教材などがあればそれを利用し、知識の体系的な暗記と確認をしてください。水溶液ごとに酸性、中性、アルカリ性の区別、とけているものの名前と状態（固体、液体、気体）、について完全な知識が必要です。身の回りにある水溶液（炭酸水・食塩水・砂糖水・洗剤など）が何性なのかなどを関連させながら覚えると、より「生きた知識」として忘れにくくなりますね。指示薬の色の変化はごろ合わせなどを利用すると良いでしょう。お子様への声掛けを適宜行うことで、知識がしっかりと入りきっているかの確認をしてください。18回「棒のつり合い」では、モーメント計算の意味や重心の概念などについて学習します。モーメントの理解と重心の概念は力学の基礎となります。概念の理解と演習の反復、両面からのアプローチが必要です。つり合いの計算では常に「かかる力の大きさ×支点までの距離」を計算しますが、このとき間違ってしまう子の多くは「支点までの距離」が徹底できていません。ミスが多いようなら確認してみてください。							
課題の把握と解決策	チェック1	水溶液の定義を正しく理解していますか？						チェック
	解決策	透明であること、とけているものが分離しないこと、こさがどこも同じであることですね						□
	チェック2	酸性・アルカリ性の「イメージ」が定着していますか？						チェック
	解決策	酸性＝酸っぱい、アルカリ性＝苦い・ぬるぬる（いずれもなめてはいけないものあり）などです						□
	チェック3	てこの問題では支点の位置を意識して解くことができますか？						チェック
	解決策	「かかる力の大きさ×支点までの長さ」で「支点までの長さが間違っている」が最も多いミスです						□
	チェック4	てこの問題では「左右」「上下」のつり合いを意識できていますか？						チェック
	解決策	棒がつり合っているとき、左右だけでなく「上下のつり合い」も意識しましょう						□
	チェック5	過去の学習内容の復習ができていますか？						チェック
	解決策	2ヶ月、3ヶ月前に習った内容の復習を、少しずつでも家庭学習に入れられるのが理想です						□
早稲田アカデミー	4年							
	社会							
学習内容	17回 食べ物は日本でつくられる？ ～日本の農業(6) 18回 森林とともに生きる ～日本の森林と林業 19回 総合（予習シリーズ4年㊦ 第16回～第18回）							
家庭学習ポイント	17回では「日本の農業」について、現在の日本の農業が抱えている問題点や、農業（耕地）が果たしている役割について学びます。18回では「日本の森林と林業」について、日本の林業の特徴や森林のはたらきについて学びます。19回は総合回です。17回の「日本の農業（6）」は、入試頻出のテーマです。入試頻出ということは、今後の組分けなどでも頻出です。理解するだけでなく、代表的な食物の食料自給率など、細部の知識を固めておく必要があります。食料自給率については、総合約40％はもちろん、米、小麦、大豆、野菜、くだもの、肉類あたりまでは覚えておきましょう。農家の数自体は減り続けていますが、農家一戸あたりの規模は大きくなっています。「主業農家」「準主業農家」「副業的農家」という分類についてもしっかり押さえておく必要があります。							
課題の把握と解決策	チェック1	日本の食料自給率について、ある程度まとまった知識が得られていますか？						チェック
	解決策	38%と低く、年々下がっていること、自給率の高いもの、低いものを説明できるといいですね						□
	チェック2	「主業農家」「準主業農家」「副業的農家」について正しく説明できますか？						チェック
	解決策	ほぼすべてが「兼業農家」になってしまった農家の実態に合わせた新しい分類ですね						□
	チェック3	森林のはたらきについて、ある程度まとまった知識が得られていますか？						チェック
	解決策	生物のすみかとなること、保水、温暖化の抑制などを軸に説明できるようにしておきましょう						□
	チェック4	ウッドショックについて正しく説明できますか？						チェック
	解決策	コロナ禍による物流の停滞、ロシア情勢などに加え、輸入建材への依存も絡めて説明しましょう						□
	チェック5	「冬休みにやりたかったこと」ができましたか？						チェック
	解決策	5年生では地方別地理の詳細な学習が始まります。しっかり備えて臨みたいですね						□